

南台湾エリアの観光セミナーが大盛況のうちに終了しました！

台湾の高雄市政府観光局は日本人観光客を誘致するため、平成28年5月9日(月)大阪のリーガロイヤルホテル・山楽の間で、南台湾エリアの観光セミナーを屏東県と共同開催しました。「次の停車駅は、南台湾」というテーマを掲げ、南台湾エリアの政府観光局、高雄と屏東のホテル、旅行会社、食品会社、航空会社が来日し、日本からは観光協会や旅行会社、メディア関係者ら約80名が参加しました。高雄市政府観光局・許伝盛局長や屏東県政府観光伝播処・黄国維処長らが、動画やスライドショーを用いながら、南台湾エリアの魅力を伝え、関西国際空港から発着する台湾・高雄行きの本数の多さなどもアピールし、台北とは違った台湾の楽しみ方を提案しました。また、高雄市は「スマートトラベル」という理念を掲げ今後はさらにインターネットやSNS、アプリなどを活用した観光情報の発信に力を入れるという事です。セミナー後の交流会・食事会では、様々な交流がはかられ、会場のいたる所で「カンペー(乾杯の意)」の声上がり、後半の抽選会では、南台湾のホテル宿泊券や、台湾-大阪間のビジネスクラス往復航空券が参加者にプレゼントされ、盛況の内に幕を閉じました。



「次の停車駅は南台湾！」というテーマのもと、多数の日台観光業界関係者が集まりました。

高雄市：田寮月世界



高雄市を通る鉄道の駅の中には、過去に日本人が建設に携わった建物が数多く残り、駅としての役目を終えた建物も、博物館として公開されたりと、現在でも人気の観光スポットとなっています。今回は日本の鉄道ファンにも台湾鉄道を楽しんで欲しいという思いから、「永久に有効」と書かれた南台湾鉄道局の記念切符が大阪観光局・奥村大祐部長(右端)に贈呈されました。写真左より屏東県観光伝播所・黄国維副所長、高雄市観光局・許伝盛局長、台湾観光協会大阪事務所・林俊彗所長、台北駐大阪経済文化弁事処・張仁久処長。

主催：高雄市観光局 共催：屏東県観光処・台南市観光局 協力：台湾観光協会 大阪事務所

【このリリースへの問合せ先】

株式会社ニューコンセプト 担当：藤本 TEL:06-6303-1178 FAX:06-6303-1806

〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-11-24 山よし第11ビル8F